

| 具体的な取組の柱 | | | | | |
|--|-------------|----------------------------------|---------------------------------------|--|---|
| 事項 | | | | | |
| 具体的取組 | | 益田市 | 島根県 | 気象台 | 国交省 |
| ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 | | | | | |
| ■ 洪水氾濫を未然に防ぐ対策の推進 | | | | | |
| ・高津川改修 | U | R4 当初計画 R5 3月末時点 | | | 整備計画の基づき実施。 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、高津川高角橋下流において河床掘削を実施 |
| ■ 避難行動・水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 | D,M,N | R4 当初計画 R5 3月末時点 | | <ul style="list-style-type: none"> 大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。 ①線状降水帯による大雨の可能性を半日程度前から呼びかけ(令和4年6月1日～) ②大雨特別警報(浸水害)の指標を改善(令和4年6月30日～) ③キキル(危険度分布)の改善「黒」の新設、「うす紫」と「濃い紫」を統合し、警戒レベルに整合(令和4年6月30日～) ④洪水キキル上に水害リスクラインを統合して表示(令和5年2月16日～) ⑤指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) ⑥高潮の早期注意情報(警報級の可能性)を毎日発表(令和4年9月8日～) | 避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上 ①高津川高角橋下流左岸側に設置してある水位表示板を警戒レベル奨励色の水位表示板に更新 ②指定河川洪水予報(国河川)の氾濫危険情報を予測でも発表(令和4年6月13日～) |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 | U | 今後5 R4 当初計画 R5 3月末時点 | | | 新設予定なし。維持管理を実施する。 危機管理型水位計の更新 |
| ■ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等 | | | | | |
| ・想定最大規模降雨に対応したハザードマップに基づく避難計画の見直し(避難場所及び避難経路の検討、広域避難の必要性検討、隣接市町との洪水時の連絡体制の検討) | E,F,G,J,緊 | R4 当初計画 R5 3月末時点 | ハザードマップを活用し、地域の避難計画等の修正又は作成を進める | | |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し | C,E,F,G | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 予定なし | | |
| ・洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成・訓練実施の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供 | J | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 継続して避難確保計画策定等支援を行う | | 益田市の定住外国人等を対象とした講習会を実施予定 新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施 |
| ・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討 | K | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 躊躇なく避難指示等の発令ができるよう、発令基準や災害時動員体制を再確認する | | |
| ・高津川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施 | F,H | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 協議会の一員として開催に協力する | 要請に応じて参加・支援 | 各種講習会・訓練等の開催に協力し、支援を行う。 高津川流域の商工会議所や企業を対象とした講習会等を実施予定 |
| ・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所への配付やまちごとまちごとハザードマップによる災害リスクの現地表示の実施 | A,E,F,G,J,緊 | R4 当初計画 R5 3月末時点 | ハザードマップは配付済み | | 益田市におけるまちごとまちごとハザードマップの設置箇所などを検討予定 益田市を対象としたまちごとまちごとハザードマップの配置計画案を作成 |
| ■ 多様な防災活動を含むタイムラインの作成 | | | | | |
| ・河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス、道路管理者等と連携したタイムラインの運用及び見直し | B,緊 | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 協議会の一員としてタイムラインの運用及び見直しに協力する | 運用および実洪水等による見直しに協力する タイムラインの運用及び見直しに協力 | 水害対応タイムラインの確認・調整(水害対応タイムラインにおいて、依頼に基づき防災気象情報を有効に活用する観点から助言を行う) 出水期における高津川水害タイムラインの立ち上げ・運用に協力。検討会においては、運用方法等について助言を行った。 |
| | | | | | 多機関連携型タイムラインの運用・見直し ①高津川水害タイムラインを3回立ち上げ ②出水期前にタイムラインの運用方法の確認、出水期後に振り返りのため検討会を実施 |
| ■ 情報伝達、避難計画等に関する事項 | | | | | |
| ・洪水時における河川管理者からの情報提供等(ホットラインの構築) | 緊 | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 協議会の一員としてホットラインの構築に協力する | 県管理河川のタイムラインを活用して情報提供 ※タイムライン対象は高津川上流および津和野川の一部 県管理河川における情報提供を実施 | 出水期前にホットラインの構築状況、タイミングを確認 特になし 江の川(下流)・高津川の流域自治体と台風接近3日前に情報共有のためWeb会議を実施、次年度以降に、松江地方気象台・島根県が参加予定 |
| ■ 防災教育や防災知識の普及 | | | | | |
| ・高津川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ動画の作成・公開 | A,B,F | R4 当初計画 R5 3月末時点 | | | 引き続き実施 |
| ・「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送、水害リスクラインの活用促進のための周知や二次元コード、SNSの有効活用 | H,I,M,S,緊 | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 協議会の一員として周知等に協力する | 島根県水防情報システムや、島根防災メールによる河川情報の発信 水防情報システムや防災メールにより河川情報を発信 | 出前講座等、及び気象資料の照会を受けた際、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介する。 気象資料の照会を受けた際等の機会を捉え、防災気象情報等の入手先のひとつとして「川の防災情報」を紹介した。 【webによる市町村支援】 ・(令和4年5月26日～6月23日) 島根県内市町村防災担当者向けに、「気象防災ワークショップ(土砂災害編・洪水編)」を、web会議により計11回開催し、地域防災力の向上を支援した。 ・島根県内市町村防災担当者向けに、「あなたの町の予報官TV」と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕刻に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説(異常気象が見込まれる際は、臨時配信)。 |
| ・小中学校などと連携した高津川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の普及・充実 | H | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 出前講座等の実施 | 要請に応じて参加・支援 | 出前講座等の実施により、防災気象情報の利活用をはじめとする防災知識の普及を行う。 出前講座を実施(10/6日原小学校(津和野町)) 新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、出前講座の依頼なし。 |
| ・住民の水防意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施、堤防施設の機能等に関する定期的な住民への説明会や情報提供、避難訓練への参加促進を実施 | B,H,I,M,緊 | R4 当初計画 R5 3月末時点 | 協議会の一員として開催に協力する | 住民に対して、広報誌などで施設機能について情報提供 | 出前講座等の実施により、防災気象情報の利活用をはじめとする防災知識の普及を行う。 ・(令和4年10月16日) 「島根県総合防災訓練」において、展示ブースを開設。広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施し、防災知識の普及・啓発を行った。 |
| ・スマートフォン等へのプッシュ型の洪水情報発信 | I,M | R4 当初計画 R5 3月末時点 | | | プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施 プッシュ型の洪水情報発信を引き続き実施 |

| 具体的な取組の柱 | | | | | |
|--|----------|---|------------------------------------|---------------------------------|---|
| 事項 | | | | | |
| 具体的取組 | | 益田市 | 島根県 | 気象台 | 国交省 |
| ・住民一人一人の避難計画・情報マップ(マイ・タイムライン)の作成促進 ※令和5年度までに全小中学校、自治会において、マイ・タイムラインの作成支援を実施 | R4当初計画 | 協議会の一員として作成促進に協力する | 要請に応じて参加・支援 | | 益田市吉田地区の自治会を対象にマイ・タイムラインの作成支援を実施予定 |
| | R5 3月末時点 | 未実施 | 要請がなく未実施 | | ①「昭和47年7月豪雨災害から50年」に関する新聞広告・展示パネル・記録資料の作成 ②流域自治体で「昭和47年7月豪雨災害から50年」に関するパネル展を実施 |
| ■減災・防災に関する国の支援 | | | | | |
| ・適切な土地利用の促進 | R4当初計画 | | | | 霞堤背後地における土地利用規制等を促進するため、引き続き、水害リスクを情報提供 |
| | R5 3月末時点 | | | | — |
| ・地域防災力の向上のための人材育成 | R4当初計画 | | | | 地域に精通し水害・土砂災害リスク等に関する豊富な知見を有する専門家による支援 |
| | R5 3月末時点 | | | | — |
| ・水防災社会再構築に係る地方公共団体への財政的支援 | R4当初計画 | | | | 必要に応じて実施 |
| | R5 3月末時点 | | | | — |
| ・代行制度による都道府県に対する技術支援 | R4当初計画 | | | | 必要に応じて実施 |
| | R5 3月末時点 | | | | — |
| ・災害時及び災害復旧に対する支援 | R4当初計画 | | | | 必要に応じて実施 |
| | R5 3月末時点 | | | | — |
| ・災害情報の地方公共団体との共有体制強化 | R4当初計画 | | | | 必要に応じて実施 |
| | R5 3月末時点 | | | | — |
| ②氾濫特性を踏まえた効果的な水防活動 | | | | | |
| ■避難行動・水防活動に資する基盤等の整備 | | | | | |
| ・避難行動等に資する情報提供設備の整備及び水位予測の精度向上(再掲) | R4当初計画 | | | | 洪水予報の改善 |
| | R5 3月末時点 | | | | |
| ・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備(再掲) | R4当初計画 | | | | 設置予定なし。 |
| | R5 3月末時点 | | | | 危機管理型水位計の更新 |
| ・樋門の無動力化の推進 | R4当初計画 | | | | 樋門無動力化実施。 |
| | R5 3月末時点 | | | | R4未実施 |
| ■水防活動の効率化及び水防体制の強化 | | | | | |
| ・消防団員と兼務する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施及び人員の確保 | R4当初計画 | 実際の水防活動の際は、消防本部からの指示(メール、電話等)によるものであり、消防本部により連絡体制の確認を徹底する | | | |
| | R5 3月末時点 | 消防本部による連絡体制の再確認を実施 | | | |
| ・高津川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼務する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施 | R4当初計画 | 合同点検等に参加する | | | 合同点検等を実施 |
| | R5 3月末時点 | 未実施 | | | 新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し未実施 |
| ・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合防災訓練等と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施 | R4当初計画 | 益田市防災訓練時に水防団を対象に水防工法等の演習を実施する | 要請に応じて参加・支援 | 各種講習会に参加する。また、開催に協力し、支援を行う。 | 国交省職員を講師とした講習会を実施 |
| | R5 3月末時点 | 水防工法等の演習を実施 | 要請がなく未実施 | 新型コロナウイルス感染拡大による影響等のため、協力の依頼なし。 | 国交省職員・防災エキスパート・コンサルタントの共同で、梅雨時期前に堤防点検を実施 |
| ・備蓄水防資材情報の共有及び非常時における広域的な相互支援方法の確認 | R4当初計画 | 令和4年度益田市水防計画を策定する | 出水期前に関係機関と調整会議などによる情報共有や資材の合同点検を実施 | | 備蓄水防資材情報の共有および相互支援方法の確認 |
| | R5 3月末時点 | R4.11 令和4年度益田市水防計画策定 | 水防計画による情報共有を実施 | | 水防連絡会、洪水予報連絡会を书面開催 |
| ・市庁舎の水害時における対応について、業務継続計画を策定及び機能確保のための対策の充実 | R4当初計画 | 機能確保のための対策を図る | | | |
| | R5 3月末時点 | 機能確保のため庁舎点検等を実施 | | | |
| ・樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 | R4当初計画 | 樋門操作員等研修会への参加を促進する | 要請に応じて参加・支援 | | 樋門操作に関する人員の確保と操作訓練の実施 |
| | R5 3月末時点 | 未実施 | 要請がなく未実施 | | 井谷救急内水排水機場の操作説明会を実施 |
| ③浸水を一日も早く解消するための排水対策 | | | | | |
| ■排水活動に資する基盤等の整備 | | | | | |
| ・高津川改修(再掲) | R4当初計画 | | | | 整備計画に基づき実施 |
| | R5 3月末時点 | | | | 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策として、高津川高角橋下流において河床掘削を実施 |
| ・樋門等の修繕計画を作成し、計画的に予算を確保し修繕を実施 | R4当初計画 | 修繕計画(中)南田、廿子:令和4年度計画(中) | | | |
| | R5 3月末時点 | 修繕実施済 | | | |
| ・樋門の無動力化の推進(再掲) | R4当初計画 | | | | 樋門の無動力化実施。 |
| | R5 3月末時点 | | | | R4未実施 |
| ・排水設備の耐水性の強化 | R4当初計画 | 現在は未実施 | — | | 実施予定なし。 |
| | R5 3月末時点 | 未実施 | — | | R4実施なし |
| ■排水作業準備計画(案)の作成及び排水訓練の実施 | | | | | |
| ・排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施 | R4当初計画 | — | — | | 排水作業準備計画に基づく排水訓練の実施及び訓練を踏まえた見直し |
| | R5 3月末時点 | | | | 井谷救急内水排水機場の操作説明会を実施 |
| 新たな取組 | | | | | |
| ■報道機関との連携 | | | | | |
| | R4当初計画 | | | | ・報道機関との懇談会をweb会議にて主催し、水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化する。 |

| 具体的な取組の柱 | | 益田市 | 島根県 | 気象台 | 国交省 |
|-------------------|---|-----|-----|--|-----|
| 事項 | | | | | |
| 具体的取組 | | | | | |
| 報道機関との懇談会をwebにて開催 | — | | | <p>【第4回】(令和4年5月31日) 「令和4年度 防災気象情報の改善について」 「山陰の気象特性(出水期)と季節予報について」</p> <p>【第5回】(令和4年12月9日) 「気象庁HPの見方について」 「山陰の冬の天気と今冬の予想について」 ※いずれも、浜田河川国道事務所をはじめとする県内各事務所と共催</p> | |

■追加確認事項

| 質問内容 | 益田市 | 島根県 | 気象台 | 国交省 |
|--|--|-----|-----|-----|
| ケアマネジャーに対する支援状況、地域包括支援センターへのハザードマップの掲示状況について教えてください。 | ケアマネジャーに対する支援:未実施 ハザードマップの掲示状況:掲載あり | | | |